

町民公益活動(ボランティア)を ささえる

ご存じですか？
あいかわ町民活動応援事業



町民の皆さんが自主的、自立的に行う
公益的な活動を活性化するために、町が資金面で応援する制度です。

対象となる団体は？

次の項目の全てを満たす団体です

1. 主に町内で公益活動を行う
2. 3人以上の町民を含む5人以上の団体
3. 暴力団及び暴力団員等ではない

対象となる事業は？

次の項目の全てを満たす事業です

1. 団体が新たに企画・立案し、実施する事業
2. 多くの町民皆さんの利益となる公益的な事業

たとえばこんな事業です

環境保全活動、子育て支援活動、景観形成、
健康づくり運動、高齢者・障がい者の支援活動、
芸術・文化・スポーツ普及活動、国際交流など。
(営利目的、宗教、政治、選挙に関する事業は
対象外です)



令和7年度では
「小中学校の敷地内の
環境整備活動」や
「外国籍の方のための
支援事業」が
採用されました。

- 補助率及び限度額
事業の実施に直接必要な経費の10分の8以内で、30万円を限度額として交付します。
- 補助対象期間
当年度の4月1日から3月31日までの1年間に実施される事業が対象です。
- 補助対象経費
応募事業を実施するために直接必要となる経費が基本です。懇親会や会食費などは含まれません。
(詳細は、4月以降公示される手引きをご覧ください)

令和8年度の募集は、4月1日から！ぜひ、ご応募ください。

- 詳しい応募の手引きや申込書は、募集開始以降、サポセンや愛川町役場ホームページで
ご覧いただけます。
登録団体の方にはサポセンよりメールでもお知らせします。
- サポセンでは、応募に関するご相談、
申請書類の書き方などお手伝いします。
締切近くになると十分なお手伝いができない場合もあるので、
興味がある団体の方は、募集開始後、お早めのご相談がお勧めです。



町民公益活動(ボランティア)を 繋げる、つなげる

サポセンの団体交流会



団体交流会とは？

共通の目的や関心を持つ様々な団体が集まり、情報交換や意見交換、相互の親睦を深める
ことを目的とした会合です。人脈形成や新たな活動のきっかけ、課題解決のための
情報共有などのメリットがあります。



団体交流会は、「サポセンカフェ」のようなお茶を飲みながら他団体と気軽に交流していただくことを目的とし
て始まりました。当時、本町の魅力の1つである中津川にかかわる活動団体が多かったことから、さらなる魅力を
発見すべく、第1回目は「中津川を考える」をテーマに開催しました。2回目以降は、各団体からの要望や時節に
あったテーマ等で、団体交流会を実施してきたところであり、今年度は音楽をテーマに実施したものです。

令和7年度の団体交流会は 講師に音楽療法士をお招きし、「音楽の持つチカラを学ぶ」を開催しました♪

令和8年1月24日(土)13時~16時、あいかわ町民活動サポ
センターにて登録団体交流会を開催し、12団体、32名にご参加
いただきました。

講師には湘南音楽療法研究会 代表の小室由美子様、役員の吉原揚子
様をお招きし、1部では音楽療法とはなにか、実演を交えて講演を
していただきました。体を動かしながら歌ったり、参加者全員で
ハンドベルの演奏を体験し、美しい音色に心が癒されました。



講師の小室様(左)、吉原様(右)

2部では講演を受けての意見交換や、日ごろの音楽でのボランティア
活動での悩みについて、講師の活動等を紹介していただきながら、
アドバイスをいただきました。

最後にミニコンサートとして、愛川ハーモニカアンサンブルの柳石様
には独奏、愛川ウインドオーケストラ様にはサクソフォン四重奏を
演奏していただき、素晴らしい音楽でしめくることができました。



ハンドベルを体験



愛川ハーモニカアンサンブル



愛川ウインドオーケストラ

団体の活動にどう生かせるのか
考えていきたい。

参加者からの感想

音楽が人の心を動かす、
脳トレにいい事がわかった。

現在行っているサークル
活動に活用したい！



**町民公益活動(ボランティア)を
知る・学ぶ・体験する**

多文化共生を知る・見る・体験する講座

外国籍の方が多く暮らす愛川町。地域への理解と関心を深め、ボランティア人材の育成を図るため、多文化共生講座を開催しました。

令和7年11月16日・30日・12月14日(いずれも日)に、あいかわ町民活動サポートセンター、町内の店舗、施設等にて、全3回開催いたしました。講義、ワークショップ、町内バスツアーと盛りだくさんの内容でした。



講座時の会場の様子

写真、右は菊池哲佳先生。
中央3名の方がゲストの外国籍住民の方

グループワーク後の発表

第1回と第2回では、明星大学准教授の菊池哲佳さんを講師に、また各回多彩なゲストスピーカーにもお越しいただきました。データと共に愛川町を客観的に見て、現状を学びつつ、「やさしい日本語」とは?を 考え自分たちに出来ることは何だろうか、を考える機会となりました。第2回では、町内在住の外国籍住民の方にも参加をいただき、日本での暮らしについてお話をさせていただきました。第3回では、町内バスツアーと題し外国籍住民の方が営むお店でランチやお買い物、カンボジア寺院を訪問し、外国籍住民の生活に触れる貴重な体験ができました。



ペルーカフェでの説明とランチタイム

参加者からのアンケートでは、「現場の実践例や思いにあふれた素晴らしい内容でした」、「生の声を聞くことが一番」、「また機会があれば参加したいです」などの感想をいただき好評な講座となりました。

令和7年度新規登録団体の紹介(下半期)

11-11 一皿の麦 (社会教育分野)

お料理が出来なくて困っている人への料理講習や、地場野菜を使ったレシピの開発、郷土料理の発掘、伝承を目的としています。



**毎週火・土曜日開催!
パソコン相談室**

毎週開催!

毎回、満席になるほどの人気の事業です。パソコンのお悩みにベテランの相談員が対応いたします。パソコンを始めたい、使い方を覚えたいなど、お気軽にご相談ください。火・土曜日の午前10時から12時までです。ご予約は不要です。直接サポセンにお越しください。

【開所時間】 9:30から17:00まで
但し、木曜(祝日を除く)は19:00まで
【休所日】 毎週水曜、年末年始、施設点検日
(水曜日以外の祝日は開所)
【利用予約】 打ち合わせや機器を利用するときは、事前に電話予約をして下さい。



サポセン HP

《あいかわ町民活動サポートセンター》
〒243-0392 愛川町角田 251 番地 1
(役場裏の分館 1 階 文化会館との間)
TEL: 046-205-1323
FAX: 046-205-1324
Eメール: ai-saposen@bz01.plala.or.jp

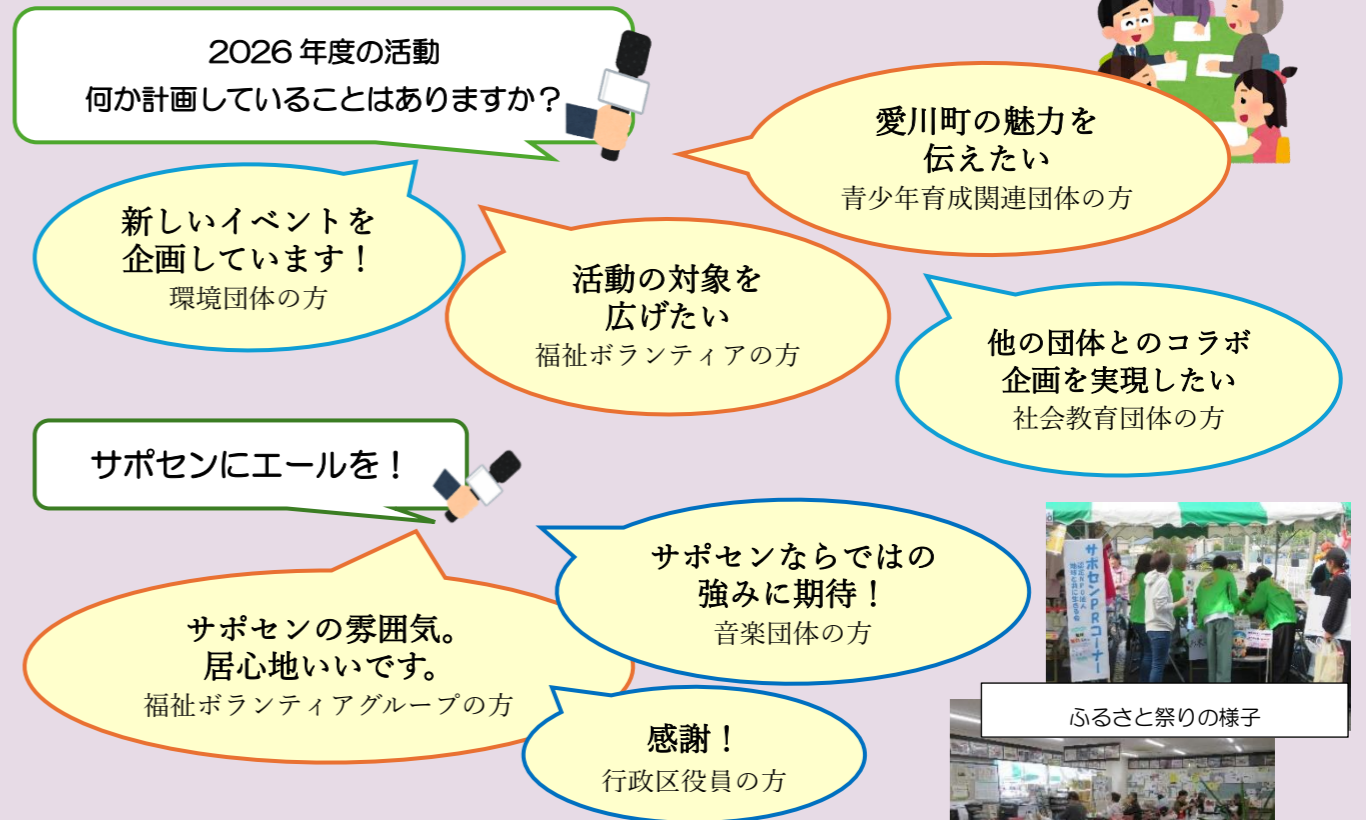
さぽせんあいかわ



【発行】 あいかわ町民活動サポートセンター

**サポセン20年目の春〜リスタート〜
町民公益活動(ボランティアなど)始めてみませんか**

町内で活動をする登録団体の方に新年度に向けて聞いてみました!



ふるさと祭りの様子



お声は2026年1月下旬から2月上旬に来所された団体の方にお伺いしご協力いただきました。ありがとうございました。

公益活動(ボランティアなど)って?

町に住む人が、町をよりよく、住みやすくするために、自主的に行う非営利の活動のことです。例えば、町をきれいにしたり、高齢の方をサポートしたり、お祭りを手伝ったり…意外と身近な活動がすでに公益活動であるかもしれません(2面参照)。

サポセンは、**実は、身近な町民公益活動**を「始めてみたい」、「もっとこんな活動もしてみたい」という思いをサポートします。



**町民活動応援事業について2面へ
登録団体へのサポート事業について3面へ**

